

2024年7月23日

代読・代筆などの対応方法を案内するプレートのご来店窓口等への設置について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2024年7月から、全国のご来店窓口等に、「代読・代筆・筆談が可能である旨を案内する机上プレート」（以下、本プレート）を設置したことを、お知らせいたします。

改正障害者差別解消法により、事業者による障がい者への合理的配慮の提供が義務化されたことを契機に、「特定非営利活動法人 大活字文化普及協会」（以下、「同団体」）<sup>（注1）</sup>へヒアリングを実施した結果、障がいをお持ちの方にとって「店頭でサポートが必要なことを伝えにくい」という課題が存在することを把握いたしました。

本プレートは、同団体のアドバイスを受けながら制作し、設置に際しては、サポートのお申し出があった場合に円滑に対応できるよう、適切な代筆・代読の仕方についての社内教育も実施することで、みなさまに安心してご来店いただける環境を整備してまいります。


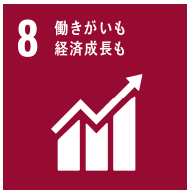

当社は、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現に向け、ご高齢の方や障がいをお持ちの方をはじめ、さまざまな特性をお持ちのお客さまのご不便を解消する取組みを「みんなにやさしい保険アクセス」（金融包摂の取組み）<sup>（注2）</sup>として推進しています。

今後も、各種取組みのいっそうの高度化を図ることで、お客さまとの共通価値の創造を通じた、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりへの貢献を進めてまいります。

（注1）弱視者（低視力者・高齢者）に対して、暮らしやすい社会を創ることに関する事業を行なう特定非営利活動法人

（注2）詳細は2022年度4月28日リリース「『みんなにやさしい保険アクセス』（金融包摂の取組み）の展開について」をご確認ください

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2022/pdf/20220428\\_02.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2022/pdf/20220428_02.pdf)

<p>対応する SDGs</p> 	<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> 
--	--	--

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

## 【参考】

代読・代筆などの対応方法を案内するプレート イメージ



## 【有識者からのコメント】

大活字文化普及協会 理事 田中 章治 氏



「読むこと・生きること・情報は生命！（いのち）」という言葉があります。視覚障がい者や高齢者等の見えない・見えにくい人にとって日常生活に関する情報を得られないことは生命に関わるという意味です。

代読・代筆サービスを実施することについて、全国店頭での代読・代筆などの案内プレート設置と基本技能習得研修を保険会社として初めて実施する明治安田様の今回のお取組みは、まさに生命（いのち）を守るために必要な大きな一歩となります。

「読むこと・生きること・情報は生命！（いのち）」という心からの願いとともに、継続的な取組みとして全国に広がっていくことを心から願っております。